

総務・産業常任委員会

4/21
6/5

※令和7年4月21日に開催された事務調査案件は、建設水道課2件、企画調整課1件でした。

◆建設水道課

建設水道課1件目は、保健福祉センター大規模改修工事請負契約の締結についてで、入札年月日、入札指名業者、工事概要等の説明がありました。

委員からは、ゼロカーボン宣言をしているのに化石燃料使用のボイラーを使用すべきではない、ボイラーの耐用年数、改修工事ではなく修繕工事なのでは、町長自身の言葉で思いを語って欲しい、等質疑がありました。



エアコン等改修予定の保健センター



様似消防支署建設工事現場

建設水道課2件目は、西町高台周辺地区緊急避難施設新築工事請負契約の締結についてで、入札年月日、入札指名業者、工事概要等の説明がありました。

委員からは、共同企業体の形成方法、緊急避難施設の目的・規模・備蓄庫の保存量、津波浸水区域にある備蓄品は高台に移すべき、備蓄食品が無駄にならないよう給食で利用しては、施設のスペース・トイレ・シャワールーム等の設備、備蓄品の量、情報を防災メールを活用して町民に知らせて欲しい等質疑がありました。

◆企画調整課

企画調整課1件は、様似町過疎地域持続的発展市町村計画の変更についてで、事業内容の修正及び令和7年度から実施予定の新規事業の追加について説明がありました。

委員からは、再生エネルギー問題についてどう取り組むのか、時代の流れが速いので1年単位で見直しをしてもいいのでは等質疑がありました。

※令和7年6月5日に開催された事務調査案件は、産業課1件、企画調整課1件、商工観光課2件、建設水道課4件でした。

◆産業課

産業課1件は、陸上養殖事業に関する勉強会の実施についてで、勉強会の必要性、勉強会の検討事項、勉強会の構成、勉強会の開催形態、勉強会における最重要課題、スケジュール、試験実施場所、国等の補助金活用、運用体制について説明がありました。

委員からは、勉強会の意義

が見えにくい、勉強会の構成・費用・補助金、バナメイエビの養殖の可能性、浦河町のサーモン養殖場を視察しては、漁業協同組合に投げかけても受けないのでは、漁業協同組合と漁業者の振興にどうつながるのか、漁業者が困っていることに手助けすべきでは、陸上養殖は漁業ではなく事業なので漁業振興にはつながらない、町が先導し小規模ロットで行い年金プラスアルファの収入と考えては、施設の光熱費・熱源、栽培公社を活用しては等質疑がありました。



陸上養殖候補地

◆企画調整課

企画調整課1件は、ふるさと納税の現況についてで、参

加事業者及び返礼品数寄付実績について説明がありました。委員からは、映画「北の流水（仮称）」への今までの支出額、新商品の開発・開拓の体制、灯台ツブをラインアップに加えて欲しい、サケの切り身の塩分が濃く西日本では口に合わないのでは塩分を控えるにしたい、天然プリの活用、加工業者への設備投資、ふるさと納税による町税の減収額等質疑がありました。

ふるさと納税商品別注文数ランキング

順位	令和6年度		令和5年度	
	商品名	注文数	商品名	注文数
1	煮たこ足小分けセット1kg	9,605	煮たこ足小分けセット1kg	10,499
2	煮たこ足小分けセット700g	4,879	秋ワケ(中サイズ3-4尾)	4,523
3	塩いくらセット(70g×6)	2,243	塩いくらセット(70g×6)	2,151
4	いくら醤油漬(70g×6)	1,521	特選塩いくら	748
5	秋ワケ(中サイズ3-4尾)	1,511	毛ガニ(480g×1)	608

◆商工観光課

商工観光課1件目は、交流促進施設アポイ山荘設置条例の一部改正についてで、昨今の燃料及び資機材、人件費の高騰を考慮し、利用料金の上限額の増額について説明がありました。

委員からは、募集時の条件と異なり不公平では、条例案は町、指定管理者のどちらから出たものなのか、付加価値を高めたいとどういうことなのか、指定管理が始まって2か月での変更はおかしい、指定管理者との契約内容はどうなっているのか、募集者に対し条件が変わることはあり得ないので十分に注意してほしい等質疑があり、町長より「この案件については取り下げさせていただき、指定管理者にしっかりと話をさせていただきます」との答弁がありました。

商工観光課2件目は、アポイ岳調査研究支援センターについてで、現状、修繕費、再検討結果について説明がありました。

委員からは、結局建物はどうなるのか、アポイ山荘の大規模改修費用はどのくらいか、5年後の町内の宿泊施設の状況、もっと早く資料提供して欲しかった、早急に解体すべきでアポイ山荘大規模改修にどの位費用が必要か検討すべき等質疑があり、「解体して更地にし、あとは新たに考える」という意見に町長より「解体して木質バイオマスのバックヤード等として可能なら使用したい」との答弁があり、本委員会で出た意見を踏まえて早急に総務産業常任委員会もしくは定例会で考えを提示していただくことで案件を終了しました。



大規模改修計画予定のアポイ山荘



アポイ岳調査研究支援センター（裏側）

◆建設水道課

建設水道課1件目は、西様似駅前橋補修工事請負契約の締結についてで、指名競争入札の結果、鶴木・岡田共立一般共同企業体が落札し、工期が令和8年1月30日までと説明がありました。

委員からは、質疑はありませんでした。

建設水道課2件目は、栄町団地立替工事（Ⅱ期）請負契約の締結についてで、指名競争入札の結果、山田・田頭一般共同企業体が落札し、工期が令和8年3月2日までと説明がありました。

委員からは、地場産材の種類、トイレの設置場所等質疑がありました。



栄町団地建設工事現場（奥は既設団地）

建設水道課3件目は、様似町住宅新築リフォーム等支援補助金交付要綱の一部改正についてで、改正期日、空き家改修工事のための登録、費用の上限額等について説明がありました。

委員からは、予算の決め方、建具・塗装業者が町内にあるのか、下請け業者でも可能なのか、良い条例でも生かされなければ価値がないので、町内居住を前提で緩めた条例でもいいのでは、解体補助金制度等質疑がありました。

建設水道課4件目は、町道平宇新富線アポイ山荘奥町有地資材置き場の管理状況についてで、写真資料に基づいて説明がありました。



整理された様似町資材一時保管場所

委員からは、写真に写っている以外にも資材でないものが置いてあるのでは、アポイ山荘の粗大ごみと認識していいのか、一時保管場になっているが、いつまで保管して置くのか、景観を損なうので出来るだけ早く片付けて欲しい等質疑がありました。